

# システム必要条件

## DataFlux<sup>®</sup> Event Stream Processing Engine 1.3

### サポート OS とホストマシンのハードウェア

#### 最小要件

DataFlux Event Stream Processing Engine (Event Stream Processing Engine) ディストリビューションは、次のプラットフォームで利用可能です。

- 64-bit版Linux
- Solaris (SPARC)
- x64 Solaris
- HP Itanium
- AIX
- Windows x64

32-bit Windows パッケージ対応の C および Java Event Stream Processing Engine パブリッシュアンドサブスクライブ (pub/sub) クライアントパッケージもあります。それには、ESP オブジェクトの pub/sub クライアントでの Event Stream Processing Engine プロセッシングのサポート、Java ベースの Streamviewer クライアント、pub/sub クライアントの例、および SAS/GRAPH 9.3 の例が含まれます。

より良いユーザーエクスペリエンスのために、当社は次のいずれかのプラットフォームの使用を推奨します。

- Microsoft Windows Vista (Service Pack 1を適用)
- Microsoft Windows Server 2008
- Microsoft Windows Server 2008 R2
- Microsoft Windows 7

## 64-bit 版 Linux（最小対応バージョン：RHEL5/SLES10）

Event Stream Processing Engine ライブラリは、gcc-4.1.2 とディストリビューションに含まれる Boost library 1.48 を使用してビルドされました。またこのライブラリは、次のコンパイラオプションを使ってコンパイルされており、それを使ってビルドされたすべてのアプリケーションは同じコンパイラオプションを使用する必要があります。

```
-D_REENTRANT -D_THREAD_SAFE
```

ビルドを成功させるには、次のライブラリレベルが必要になります：

- GLIBC\_2.3.2
- GLIBCXX\_3.4
- CXXABI\_1.3

## x64 Solaris（最小対応バージョン：Solaris 10 Update 6）

Event Stream Processing Engine ライブラリは、Oracle Sun Studio 12.1 とディストリビューションに含まれる Boost library 1.47 を使用してビルドされました。またこのライブラリは、次のコンパイラオプションを使ってコンパイルされており、それを保持するすべてのアプリケーションは同じコンパイラオプションを使用する必要があります。

```
CFLAGS = -mt -D_XOPEN_SOURCE=500
-D__EXTENSIONS__-library=stlport4¥
-D_REENTRANT -D_THREAD_SAFE -D_POSIX_PTHREAD_SEMANTICS
```

## Solaris SPARC（最小対応バージョン：Solaris 10 Update 6）

Event Stream Processing Engine ライブラリは、Sun Studio 12.1 とディストリビューションに含まれる Boost library 1.47 を使用してビルドされました。またこのライブラリは、次のコンパイラオプションを使ってコンパイルされており、それを使ってビルドされたすべてのアプリケーションは同じコンパイラオプションを使用する必要があります。

```
CFLAGS = -mt -D_XOPEN_SOURCE=500 -D__EXTENSIONS__
-DBOOST_ASIO_DISABLE_FENCED_BLOCK¥
-library=stlport4-D_REENTRANT -D_THREAD_SAFE
-D_POSIX_PTHREAD_SEMANTICS
```

## HP Itanium（最小対応バージョン：HP-UX 11.31 (11iv3)）

Event Stream Processing Engine ライブラリは、CC version A.06.25 とディストリビューションに含まれる Boost library 1.47 を使用してビルドされました。またこのライブラリは、次のコンパイラオプションを使ってコンパイルされており、それを使ってビルドされたすべてのアプリケーションは同じコンパイラオプションを使用する必要があります。

```
+DD64 +Z -mt +hpxstd98 -AA -D_REENTRANT
-D_THREAD_SAFE -D_XOPEN_SOURCE
```

```
-D_XOPEN_SOURCE_EXTENDED
```

次のものとリンクします：-lxnet -lpthread

このビルドとテストに使用されたオペレーティングシステムのバージョンは、B.11.31 です。

## AIX（最小対応バージョン：6.1）

Event Stream Processing Engine ライブラリは、IBM XL C/C++ for AIX, V10.1 – Version 10.01.0000.0015 とこのディストリビューションに含まれている Boost library 1.47 を使用してビルドされました。またこのライブラリは、次のコンパイラオプションを使ってコンパイルされており、それを使ってビルドされたすべてのアプリケーションは同じコンパイラオプションを使用する必要があります。

```
-O2 -qthreaded -D_REENTRANT -D_THREAD_SAFE
```

次のものとリンクします：-brtl

このビルドとテストに使用されたオペレーティングシステムのバージョンは、6.1 です。

## 64-bit 版 Microsoft Windows

次の 64-bit 版 Microsoft Windows がサポートされています。

- Windows XP Pro
- Windows Server 2003
- Windows Vista
- Windows 7
- Windows Server 2008

Event Stream Processing Engine ライブラリは、Visual Studio 2008 SP1 とディストリビューションに含まれる Boost library 1.48 を使用してビルドされました。またこのライブラリは、次のコンパイラオプションを使ってコンパイルされており、それを使ってビルドされたすべての ESP クライアントは同じコンパイラオプションを使用する必要があります。

```
-DWIN32_LEAN_AND_MEAN -D_WIN32_WINNT=0x0501
-D_CRT_SECURE_NO_WARNINGS
```

マルチスレッド DLL ランタイムライブラリとリンクしており、このライブラリを使用するクライアントはすべてマルチスレッドランタイム DLL とリンクが必要です。

## 32-bit 版 Microsoft Windows（pub/sub クライアントのみ）

次の 32-bit 版 Microsoft Windows がサポートされています。

- Windows XP Pro
- Windows Server 2003
- Windows Vista
- Windows 7
- Windows Server 2008

Event Stream Processing Engine ライブラリは、Visual Studio 2008 SP1 とディストリビューションに含まれる Boost library 1.48 を使用してビルドされました。またこのライブラリは、次のコンパイラオプションを使ってコンパイルされており、それを使ってビルドされたすべての Event Stream Processing Engine クライアントは同じコンパイラオプションを使用する必要があります。

```
-DWIN32_LEAN_AND_MEAN -D_WIN32_WINNT=0x0501  
-D_CRT_SECURE_NO_WARNINGS
```

マルチスレッド DLL ランタイムライブラリとリンクしており、このライブラリを使用するクライアントはすべてマルチスレッドランタイム DLL とリンクが必要です。

## その他の資料

新機能や拡張点のリストを含む DataFlux Event Stream Processing Engine 1.3 に関するドキュメントは、SAS Documentation ページ（英語）で参照できます。

<http://support.sas.com/documentation/onlinedoc/dfesp/>

システム必要条件は、SAS インストールセンターから参照可能です。

<http://www.sas.com/japan/service/documentation/installcenter/>

このプロダクトに関するその他の資料は、ソフトウェアがインストールされた場所の下記のディレクトリに格納されていますので、ご確認ください。

### Windows :

<drive>:\<SASHome>\SASDataFluxEventStreamProcessing\doc

### UNIX:

<install root dir>/doc

## 著作権情報

このマニュアルの正確な書籍情報は、以下のとおりです。

### System Requirements - DataFlux<sup>®</sup> Event Stream Processing Engine 1.3

Copyright<sup>®</sup> 2013, SAS Institute Inc., Cary, NC, USA.

本書は、発行元である SAS Institute, Inc.の事前の書面による承諾なく、この出版物の全部あるいは一部を、電子データ、印刷、コピー、その他のいかなる形態または方法によって、複製、転送、または検索システムに保存することは禁止されています。これらの説明書は著作権により保護されています。

著作権保護を受ける本書の使用の範囲は制限されています。許される使用の範囲とは、使用者のシステムに保存して端末に表示すること、本書が提供された目的である、SAS プログラミングおよびライセンスプログラムのインストール・サポートの責任者が使用するために、必要な部数だけコピーすること、および特定のインストール要件を満たすように内容を修正することを指します。本書の全部あるいは一部を印刷する場合、またはディスプレイ媒体に表示する場合は、SAS Institute の著作権表示を明記する必要があります。上記の条件以外で本書を複製または配布することは一切禁止されています。

### アメリカ合衆国政府の制約された権限についての通知

アメリカ合衆国政府による、本ソフトウェアおよび関連するドキュメントの使用、複製、公開は、「FAR52.227-19 Commercial Computer Software-Restricted Rights」（1987年6月）に定められた制限の対象となります。

SAS Institute Inc., SAS Campus Drive, Cary, North Carolina 27513.

SAS<sup>®</sup>および SAS Institute のプロダクト名またはサービス名は、米国およびその他の国における SAS Institute Inc.の登録商標または商標です。

®は米国で登録されていることを示します。

その他、記載されている会社名および製品名は各社の登録商標または商標です

英語版更新日 November 15 2012  
SAS 9.3 (TS1M2) , Rev. 930\_12w50  
Pub Code: 66070

## DataFlux<sup>®</sup> Event Stream Processing Engine 1.3 システム必要条件

2013年1月11日 第1版第1刷発行 (93A153)  
発行元 SAS Institute Japan 株式会社  
〒106-6111 東京都港区六本木 6-10-1 六本木ヒルズ森タワー11階

本書の内容に関する技術的なお問い合わせは下記までお願い致します。

SAS テクニカルサポート

**TEL : 03 (6434) 3680      FAX : 03 (6434) 3681**